

# 定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和3年10月13日（水）に開催されました。

## 1 決裁事項

- ・ 銃砲所持許可の取消処分に関する聴聞主催者の指名について
- ・ 交通規制の意思決定について
- ・ 運転免許の取消処分について
- ・ 警察職員の援助要求について

## 2 審議事項

- ・ 案件なし

## 3 報告事項

### (1) 警察署協議会の開催状況等について（令和3年度第2四半期）

県警察から、警察署協議会の開催状況等に関する報告があった。

7月から9月まで、7警察署において警察署協議会が開催され、「高齢者の特殊詐欺被害防止対策」、「交通事故抑止対策」などの諮問に対し協議が行われた。

警察署協議会委員の提言に基づき、山岳遭難及びクマ被害防止対策、交通事故抑止対策などの各種施策を推進したとのことであった。

委員から、『各警察署協議会の活発な活動を期待します。』との発言があった。

### (2) 令和3年9月中の苦情の取扱いについて

県警察から、令和3年9月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

苦情受理件数は、2件（公安委員会宛て2件）であり、警察の対応に関するもの2件であるとのことであった。

委員から、『非のある案件は真摯に受け止め今後活かしてもらいたい。』との発言があった。

### (3) 令和3年秋の全国交通安全運動の実施結果について

県警察から、令和3年秋の全国交通安全運動の実施結果に関する報告があった。

9月21日から9月30日までの10日間、「子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保」等を重点とした令和3年秋の全国交通安全運動が実施され、各警察署等において、関係機関・団体等と連携し、各種行事、キャンペーンを実施した。

運動期間中の交通事故発生状況は、発生件数44件、死者数はなし、負傷者数50人で、前年に比べ、発生件数は1件、死者数は1人、負傷者数は14人、それぞれ減少したとのことであった。

委員から、『小中学生に対しても、体験型交通安全教室などを通じて交通事故の怖さを伝えていただきたい。』との発言があった。

#### (4) 令和3年9月末の交通事故発生状況について（概数）

県警察から、令和3年9月末の交通事故発生状況に関する報告があった。

交通事故の発生状況は、発生件数915件、死者数23人、負傷者数1,064人で、前年同期より発生件数は55件、死者数は5人、負傷者数は106人それぞれ減少した。全死者数のうち高齢死者数は18人で、うち11人が歩行中の事故である。

また、減少傾向にあった子供の死傷者数が、昨年同期と比較して12人増加したとのことであった。

委員から、『分析結果を踏まえ、対象を絞った抑止対策を推進していただきたい。』との発言があった。